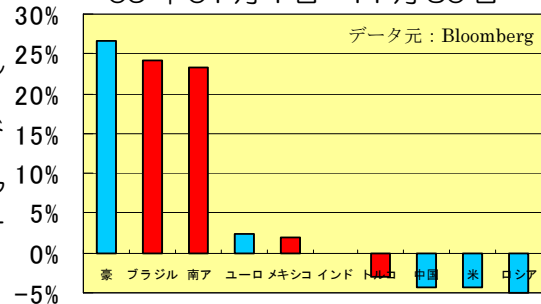




エマージング通貨の年初来対円騰落率 09年01月1日~11月30日

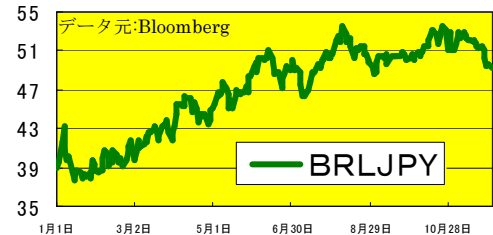


直近の動向

11月は米国の低金利政策の長期化観測等からドル安が進行。ドルの代替資産として金を買われ、金価格が過去最高値を連日更新した。また、新興国各国政府の自国通貨高を抑えようとする動きやドバイショックの影響により、各国通貨は下落。ドル円では、一時1ドル84円台という14年ぶりの円高水準に達した。ブラジルレアルは対円で年初から35%以上の上昇をしていたが、月末にはピークから約7%の調整。また、トルコリラは年初の水準を割り込み、年初来騰落率はマイナスとなった。

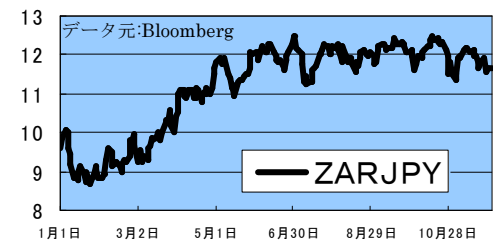
ブラジル

10月に導入された金融取引税では不十分とし、11月に通貨レアルの上昇抑制を目的としてADR取引などへの課税を導入。ドル安やドバイショック、政府の追加策への警戒などから、レアルは対円で月末にかけて大きく下落した。しかし、株式市場への影響は軽微で、ブラジルの成長期待は引き続き高いため、資金は再びブラジルへ向かい、レアルの上昇は再開しそうである。



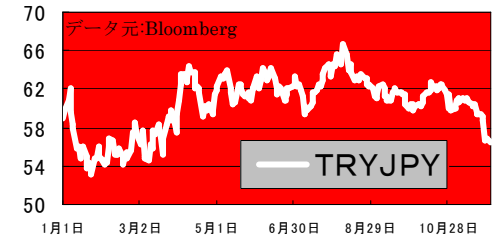
南アフリカ

17日に政策金利を7.0%に据え置き。24日に実質GDP成長率が前期比年率で+0.9%と発表、リセッションを脱却した。製造業が持ち直し、W杯に向けた道路等のインフラ整備への公共投資が景気回復へ貢献した。また、金価格が史上最高値を連日更新したことから、通貨ランドは底堅い動きを見せた。



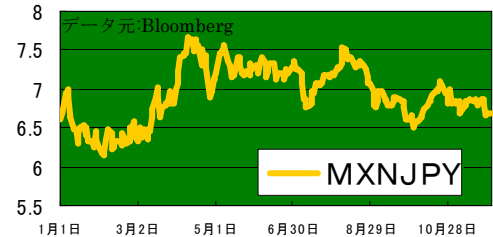
トルコ

19日に政策金利を6.50%に引き下げた。失業率が上昇しており、景気回復の足かせとなる可能性が高い。また、経常収支、財政収支が共に赤字であった。現与党への解党を提起するという訴訟が起き、その政治的リスクから株式市場は今月ピークから約7%下落した。海外投資家は資金引き揚げという方向に動き、通貨リラも大きく下落した。景気が拡大し始めたと思えるにはまだ数ヶ月必要か。



メキシコ

27日に政策金利を4.5%に据え置き。実質GDP成長率は前年比で-6.2%だったが、前期比では+2.9%と徐々に回復の兆し。米格付会社フィッチレーティングスにより一段階格下げされたが、アウトルックを「安定的」としてたことで安心感が広がり、通貨は堅調な動きとなった。11月下旬にはドバイやドルの影響から下落したが、米経済の景気回復が進むにつれ、ペソは上昇していくと思われる。



為替レート見通し

| 対円 (JPY) | 09/12 | 10/03 | 10/06 | 10/12 |
|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 米ドル (USD) | 86 | 88 | 91 | 93 |
| ブラジルレアル (BRL) | 49 | 52 | 54 | 59 |
| 南ア・ランド (ZAR) | 11.6 | 12.1 | 12.7 | 12.9 |
| トルコリラ (TRY) | 56 | 59 | 62 | 64 |
| メキシコペソ (MXN) | 6.68 | 6.82 | 7.03 | 7.12 |



この資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的とした2009年12月1日現在の当社の意見になります。また、当社が信頼できると考える情報源から得たデータに基づき作成しておりますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。

店舗案内

本社：
 東京都中央区新川
 一丁目21番2号
 茅場町タワー
 TEL：03-5541-7887

京都支店：
 京都市中京区烏丸通
 錦小路上手洗水町
 659番地 烏丸中央ビル
 TEL：075-222-1001

大阪支店：
 大阪市中央区南船場
 一丁目18番17号
 商工中金船場ビル
 TEL：06-4705-6701

名古屋支店：
 名古屋市中村区名駅
 三丁目22番8号
 大東海ビル
 TEL：052-564-0051

札幌支店：
 札幌市中央区
 北一条西二丁目1番地
 札幌時計台ビル
 TEL：011-221-1375

越谷支店：
 埼玉県越谷市赤山本町
 2番14号
 越谷駅西口TRビル
 TEL：048-967-6011

宝塚支店：
 兵庫県宝塚市逆瀬川
 一丁目11番1号
 アピア2
 TEL：0797-77-7751